

■封筒の印刷手順について。

SPEEDIA N5300/N5100/N5II/N5 シリーズでは、下記封筒の種類をMP Fに横置きにセットして印刷することができます。

＜横置き給紙が可能な封筒＞

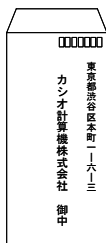
- ・封筒－長形3号（120×235mm）
- ・封筒－長形4号（90×205mm）
- ・封筒－洋形1号（120×176mm）

ここでは、実際にMicrosoft Word2000を使用し、封筒を横置きに給紙して印刷を行ってみましょう。

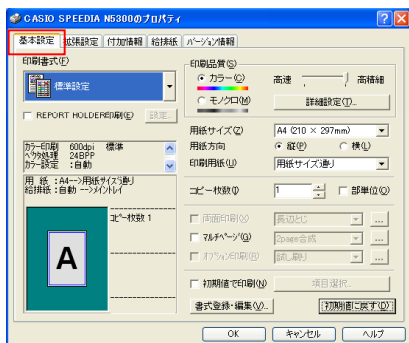
《ポイント》【基本設定】タブ→「用紙サイズ」で、「***<横置き>」のサイズを選択します。（***には名称、サイズが入ります。）
または、アプリケーション側の「用紙サイズ」で、「***<横置き>」のサイズを選択します。（このサイズは、N5300/N5100/N5 以外のプリンタでは表示されません。「通常使うプリンタ」を「CASIO SPEEDIA N5300」（またはN5100、N5II、N5）に設定してご利用ください。

《注意》長形封筒ではフラップを開いて、洋形封筒ではフラップを閉じて、ともに郵便番号欄が給紙方向左側にくるようにMP Fにセットして印刷します。

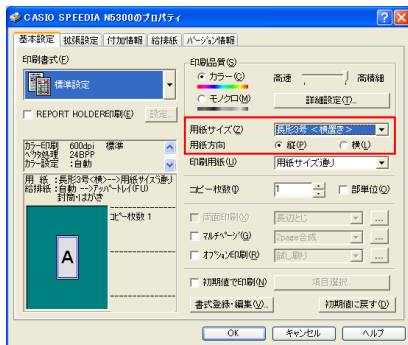
例) 長形3号の封筒に下記イメージで印刷する場合。



①Word2000の「ファイル」→「ページ設定」の「用紙サイズ」タブより、「用紙サイズ」で「長形3号<横置き>」を選択します。



②Word2000より、「ファイル」→「印刷」をクリックします。プリンタ名で「CASIO SPEEDIA N5300」を選択し、「プロパティ」をクリックします。【基本設定】タブの画面が起動します。



③ 「用紙サイズ」で「長形3号<縦置き>」を選択します。

上記サイズを選択すると、【給排紙】タブの

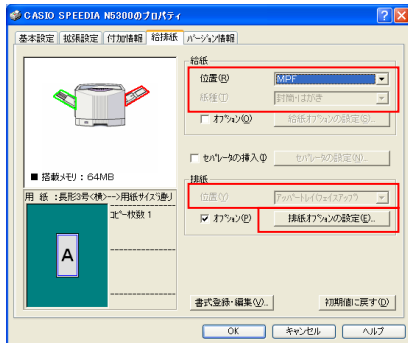
- ・紙種・・・封筒・はがき

- ・排紙位置

- ・・・アッパートレイ（フェイスアップ）

に固定されます。

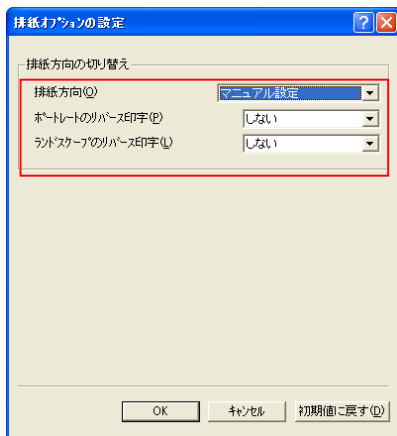
用紙方向は「縦」に設定します。



④ 【給排紙】タブで、給紙位置を「MPF」に設定します。

前頁の印刷イメージに合うように、排紙方向を変更します。

【排紙オプションの設定】をクリックします。



⑤ 「排紙方向の切り替え」を変更します。

- ・排紙方向・・・マニュアル設定

- ・ポートレートのリバース印字

- ・・・しない

- ・ランドスケープのリバース印字

- ・・・しない

⑥ 封筒をMPFにセットします。

封筒の種類によって、下記図のようにセットします。

＜長形3号、長形4号のセット方向＞



＜洋形1号のセット方向＞



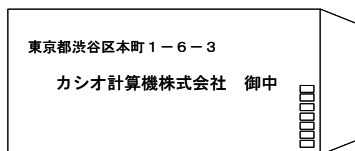
《注意》

洋形封筒の場合、開封口を下に向けて、セットしてください。

⑦ 【OK】 ボタンをクリックし、Word2000 より印刷を開始します。

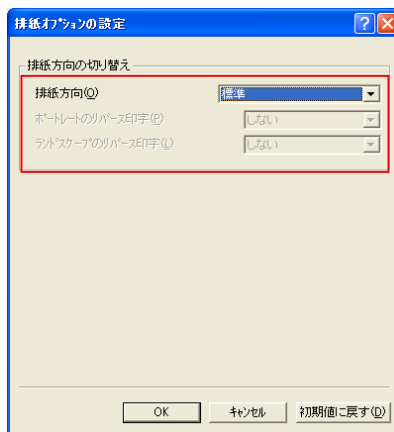
★下記印刷イメージに対する、「排紙方向」の設定について

【印刷イメージ 1】

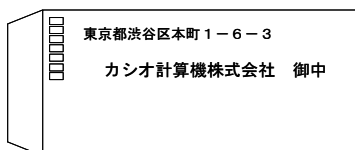


- 用紙セット方向・・・前頁⑥参照
- 用紙方向・・・横
- 排紙方向・・・標準

【給排紙】タブ→「排紙オプションの設定」

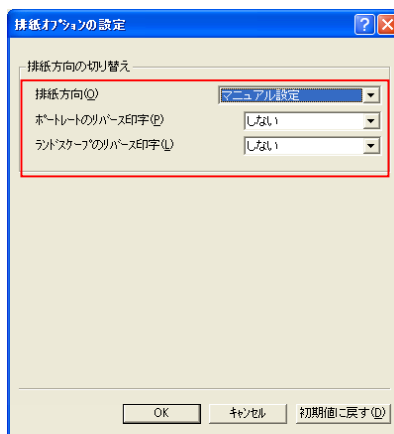


【印刷イメージ 2】



- 用紙セット方向・・・前頁⑥参照
- 用紙方向・・・横
- 排紙方向・・・マニュアル設定
ポートレートのリバース印字・・・しない
ランドスケープのリバース印字・・・しない

【給排紙】タブ→「排紙オプションの設定」



《注意 1》

角形 2号などの大きい封筒に印刷するときは、前頁のように封筒を横置きにセットできませんので、縦置きにセットしてください。その際、フラップの部分を手前にしてセットしてください。

また、角形 2号の封筒を印刷するときは、「紙種」の設定を「封筒 2」（N5300/N5100 の場合）に設定して、印刷を行ってください。

（「封筒・はがき」の場合、シワが発生することがあります。）

《注意 2》N5II、N5 をご使用の場合

N5II、N5 をご使用の場合、プリンタ制御ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。

プリンタ本体の制御ソフトウェアのバージョンは「ステータスシート」を印刷してご確認ください。

「ステータスシート」は、プリンタのオンラインボタンを押しながら電源スイッチを投入し、オンラインボタンを押したまましばらく待つと、ウォームアップ終了後に印刷されます。

●I/F-Cont Ver:FP0K1.40/K2 以降

最新のプリンタ本体制御ソフトウェアは、下記弊社ホームページよりダウンロードすることができます。プリンタ制御ソフトウェアのバージョンアップ方法についても下記弊社ホームページをご覧ください。

●<http://www.casio.co.jp/ppr/download/>